



## 春期受講生募集

群馬オペラアカデミー2023

### 第10回農楽塾

～声楽家とピアニストのための講習会～

2023年3月31日～4月3日 @Salon Honjo

応募期間：2023年2月7日(火)～3月3日(金)(先着優先)

第10回農楽塾は、コロナ禍のため、スタイルを変更いたします。合宿と農作を断念する一方で、4日間で安全に多くの学びを経験できるように通いの講習会を開催致します。また、例年の様に今回の塾で優秀な成績を修めた受講生は、農楽塾が主催する秋期演奏会のキャストや塾長がプロデュースする国内外の活動に選ばれる可能性もあります。

※過去の農楽塾の様子は農楽塾フェイスブックにて、ご覧ください。

2023年春開催

第10回農楽塾の特徴

都心から近いJR西川口駅近辺にあるプライベートサロン会場にて、リサイタル形式での音楽表現、舞台演奏のトレーニングを行います。毎日午前11時から1日約4～5時間のグループレッソンのコースです。また最終日は受講生全員で、公開発表会を開催します。

### 講師

今年の講師はオーストリアで初の日本人音大教授である中嶋彰子と共に、ウィーンにゆかりのある二人の日本人音楽家が初参加します。三ッ石潤司氏は、ウィーン国立音大卒業後、ヨーロッパでのキャリアを積んだ後、国内で伴奏法・演奏解釈を中心に後進の指導に意欲的にあたる、日本の代表的な教育者です。ベテラン・コレペティートルであり、作曲家としても素晴らしい作品を生んでいる三ッ石潤司先生からの曲の解釈のレッスンは、貴重な経験となることでしょう。そして藤原治道氏は、留学後ウィーンに移住し、多数の現代音楽に携わり、ヨーロッパの一流オペラハウスでの出演を重ねたベテラン・テノールです。現在はウィーンを拠点にオペレッタからオペラ、ドイツリートと多くのジャンルで次世代の指導にあたっています。藤原氏には歌の技術と、更に、海外で歌手として生きるとはどういう事か、など、体験談も語っていただきます。



中嶋彰子塾長



藤原陽道先生



三ッ石潤司先生

## レッスン内容

第10回春期アカデミーでは、リサイタルに向けて自分らしい音楽表現とは何かを追究します。歌手はそのために必要な発音や、時代と曲目に相応しい曲の解釈、そしてパートナーである伴奏者との音楽作りを研究して頂きます。伴奏/コレペティートルを目指すピアニストは、歌手たちと共に丁寧な発音や呼吸法も学ぶことで、歌曲に対し、より幅の広い理解度を深め、対応力、語学力、順応性が必要とされるこの分野のためのトレーニングを行います。

## 募集要項

### 【定員】

14名

### 【応募資格】

- 声楽家：舞台歌手として向上心が強い方
- ピアニスト：歌の伴奏を希望し、国際的な活動も希望されている方

### 【参加費用】

- 4万円

### 【受講者選考方法】

- 書類選考

※全日参加が望ましいですが、都合により中途参加も相談に応じます。但し、最終日のみの参加はできません。締め切り後、書類調査を行い14名選択となります。